

事務事業評価シート

事務事業コード	022901	重点施策	該当なし	令和元年度 第10次鳥取市総合計画		
事務事業名	市民国際交流推進事業		所属名	企画推進部 文化交流課		

1. 基本情報

総合計画の位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	30	地域に活気があるまち		事業期間	全期
	政策	02	交流の拠点となるまちづくり		根拠法令、根拠計画等	市民国際交流推進事業実施要綱
施策	3204	世界に開かれたまちづくり				
施策の目標	目標の種別		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	国際交流員の国際理解講座等への派遣回数		90回	100回	運営方法	補助金交付
	国際観光客サポートセンター案内件数(年間)		6,520人	10,000人	会計区分	一般会計
			0	0		
予算	予算事業名	市民国際交流推進事業費			予算事業コード	01-02-01-07-11-07

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	市民団体の相互交流
意図 (どのような状態にするために)	本市の国際姉妹・交流都市などこれまで交流してきた国や地域との交流を進め、国際理解を深める
手段 (どうするのか)	市民団体が実施する本市の国際姉妹・交流都市などとの市民相互交流事業に対して支援する

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
		年度別計画	本市の姉妹・交流都市などの市民相互交流事業に対し補助金を交付	本市の姉妹・交流都市などの市民相互交流事業に対し補助金を交付	本市の姉妹・交流都市などの市民相互交流事業に対し補助金を交付	本市の姉妹・交流都市などの市民相互交流事業に対し補助金を交付	本市の姉妹・交流都市などの市民相互交流事業に対し補助金を交付
年度別実績	補助金交付 補助金交付団体数:4	補助金交付 補助金交付団体数:2	補助金交付 補助金交付団体数:4	補助金交付 補助金交付団体数:2			
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	
	事業費(A+B)	8,213	8,027	2,567	2,338	0	
	直接経費 A	994	708	1,118	900	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	149	147	49	50	0
一般財源	845	561	1,069	850	0		
人件費 B	7,219	7,319	1,449	1,438	0		
職員数の内訳	正規職員	1.00	1.00	0.20	0.20	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
				1	市民国際交流推進事業活用団体数	団体	目標	2
	(指標の説明) 市民国際交流推進事業補助金を活用して民間交流を実施した団体数		実績	4	2	4	2	0
2			目標	0	0	0	0	0
			実績	0	0	0	0	0
3			目標	0	0	0	0	0
			実績	0	0	0	0	0

5. 令和元年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】都市交流係 0857-30-8022</p> <p>【10次総の施策体系】3204</p> <p>【予算計上の経過】当初予算</p> <p>【事業の概要】 国際姉妹都市及び交流都市等との交流事業を行う市民団体に対し、交流事業に係る経費について補助金を交付する。 補助金名 市民国際交流推進事業補助金 補助率 2分の1(上限45万円)</p> <p>【事業の成果】 市民が主体となって実施する本市の国際姉妹都市及び交流都市との交流事業に対して補助金を交付し、幅広い草の根交流の裾野を広げ交流の推進を図った。 平成29年度 2団体：韓国1、ドイツ1 平成30年度 4団体：韓国2、ブラジル1、ドイツ1 令和元年度 2団体：ドイツ1、韓国1</p> <p>【今後の課題・方向性】 今後も本市の国際交流姉妹都市及び交流都市との交流を推進するため、市民が主体となって実施する相互交流事業を支援する。 その他財源の繰入金は、人づくり・まちづくり基金繰入金。</p>
-----------	---

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
指標 達成 率	1	市民国際交流推進事業活用団体数	200%	100%	200%	100%	
	2						
	3						

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了	
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p> <p>海外姉妹都市等との友好関係の維持・構築に寄与しており、内容を精査しながら引き続き実施していく。</p>		

事務事業評価シート

事務事業コード	023000	重点施策	該当なし	令和元年度 第10次鳥取市総合計画	
事務事業名	環日本海拠点都市会議参加事業		所属名	企画推進部 文化交流課	

1. 基本情報

位置づけ の 総合計画	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	30	地域に活気があるまち		事業期間	全期
	政策	02	交流の拠点となるまちづくり		根拠法令、 根拠計画等	
施策	3204	世界に開かれたまちづくり				
目標の 実施の 目標	目標の種別		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	国際交流員の国際理解講座等への派遣回数		90回	100回	運営方法	その他
	国際観光客サポートセンター案内件数(年間)		6,520人	10,000人	会計区分	一般会計
			0	0		
予算	予算事業名	環日本海拠点都市会議参加費			予算事業コード	01-02-01-07-36-01

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	環日本海諸国の都市との交流
意図 (どのような状態 にするために)	環日本海諸国の都市と連携した経済交流の推進
手段 (どうするのか)	韓国、中国、ロシアの環日本海諸国の都市と連携し、経済交流を一層進める

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度		
	年度別計画	環日本海拠点都市会議及び関連事業への参加	環日本海拠点都市会議及び関連事業への参加	環日本海拠点都市会議及び関連事業への参加	環日本海拠点都市会議及び関連事業への参加	環日本海拠点都市会議及び関連事業への参加	
年度別実績	環日本海拠点都市会議への参加(10.7韓国東海市)	環日本海拠点都市会議への不参加(9.9口シア・ハサン地区)・鳥取市議会9月定例会のため	環日本海拠点都市会議への参加(8.3中国環春市)	環日本海拠点都市会議への参加(10.27米子市)			
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	
	事業費(A+B)	7,725	7,319	2,340	2,898	0	
	直接経費 A	506	0	891	1,460	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
一般財源	506	0	891	1,460	0		
人件費 B	7,219	7,319	1,449	1,438	0		
職員数の内訳	正規職員	1.00	1.00	0.20	0.20	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
				目標	実績	目標	実績	目標
1	事業数	回	目標	1	1	1	1	1
				実績	1	0	1	1
2	(指標の説明) 会議及び関連事業の参加回数		目標	0	0	0	0	0
				実績	0	0	0	0
3	(指標の説明)		目標	0	0	0	0	0
				実績	0	0	0	0

5. 令和元年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】都市交流係 0857-30-8022</p> <p>【10次総の施策体系】3204</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P39(企013) 12月補正・P6(企002)</p> <p>【事業の概要】 環日本海地域の発展について地方の視点から話し合う「環日本海拠点都市会議」は、平成6年から開催されており、日本、中国、韓国及びロシアの4か国、12の参加都市の首長が参加して意見交換を行っている。本市は平成21年度から正規会員都市として同会議に参加している。</p> <p>【事業の成果】 平成29年度 第23回 ロシア・ハサン地区・・・不参加(市議会9月定例会のため) 平成30年度 第24回 中国・琿春市・・・参加 令和元年度 第25回 日本・米子市・・・参加</p> <p>【今後の課題・方向性】 今後も可能な限り当会議に参加し、中国・韓国・ロシアの主要都市と連携を図りながら経済交流を推進していく。</p>
-----------	---

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
指標達成率	1	事業数	100%		100%	100%	
	2						
	3						

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
年度計画の進捗度 <small>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でどのような進捗状況となったか。</small>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了	
事業の成果 <small>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</small>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	担当課長の評価コメント <small>(「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</small> 中国、韓国、ロシアとの経済交流の発展に向け、引き続き実施していく。		

事務事業評価シート

事務事業コード	023101	重点施策	該当なし	令和元年度 第10次鳥取市総合計画	
事務事業名	国際交流プラザ運営事業(在住外国人支援事業)		所属名	文化交流課 国際交流プラザ	

1. 基本情報

位置づけ 総合計画の 位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	30	地域に活気があるまち		事業期間	平成9年度 ~ 全期
	政策	02	交流の拠点となるまちづくり		根拠法令、 根拠計画等	
施策	3204	世界に開かれたまちづくり				
目標の 実施の 目標	目標の種別		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	国際交流員の国際理解講座等への派遣回数		90回	100回		
	国際観光客サポートセンター案内件数(年間)		6,520人	10,000人	運営方法	直営
			0	0	会計区分	一般会計
予算	予算事業名	在住外国人支援事業		予算事業コード	01-02-01-07-12-02	

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	鳥取市に在住する外国人
意図 (どのような状態 にするために)	在住外国人が安心して生活しやすい環境づくりを行う
手段 (どうするのか)	日本語習得のための支援と複数言語での生活相談対応 パンフレットの作成・配布により事業への参加呼び掛け、施設の利用促進

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
	年度別実績		にほんごカフェ (年10回) 日本語ボランティア の集い(年1回) 日本語ボランティア 活動者(40名) パンフレットの作成 (200部)	にほんごカフェ (年12回) 日本語ボランティア の集い(年1回) 日本語ボランティア 活動者(42名) パンフレットの作成 (300部)	にほんごカフェ (年12回) 日本語ボランティア の集い(年1回) 日本語ボランティア 活動者(44名) パンフレットの作成 (300部)	にほんごカフェ (年12回) 日本語ボランティア の集い(年1回) 日本語ボランティア 活動者(46名) パンフレットの作成 (300部)	にほんごカフェ (年12回) 日本語ボランティア の集い(年1回) 日本語ボランティア 活動者(48名) パンフレットの作成 (300部)
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	
	事業費(A+B)	2,792	2,815	2,873	2,832	0	
	直接経費 A	70	101	103	90	0	
	直接経 費の財 源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
一般財源	70	101	103	90	0		
人件費 B	2,722	2,714	2,770	2,742	0		
職員数の 内訳	正規職員	0.10	0.10	0.10	0.10	0.00	
	嘱託職員	1.00	1.00	1.00	1.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
				1	にほんごカフェ	回	目標	10
			実績	4	10	9	7	0
(指標の説明) 在住外国人と日本人(ボランティアさん、地域住民など)が楽しく話し合う集いを、毎月第2土曜日開催する								
2	日本語指導ボランティア活動者	人	目標	40	42	44	46	48
			実績	38	43	45	45	0
(指標の説明) 在住外国人へ日本語をボランティアで指導していただく活動者								
3	パンフレットの作成	枚	目標	200	300	300	300	300
			実績	300	300	200	200	0
(指標の説明) パンフレット作成・配布により事業への参加呼び掛け、施設の利用促進								

5. 令和元年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】国際交流プラザ 0857-31-3253</p> <p>【10次総の施策体系】3204</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要なし：当初予算</p> <p>【事業の概要】 在住外国人が安心して生活できるように 1 各種の相談や支援を行う 2 「にほんごカフェ」の実施 3 日本語指導ボランティアさんへの活動支援 4 国際交流プラザの紹介パンフレットを作成し、事業への参加呼びかけと施設の利用促進を図る</p> <p>【事業の成果】 1 相談・支援件数、延べ44件(H30:265件、H29:244件) 2 「にほんごカフェ」を年7回開催、64名の参加(H30:9回120名、H29:10回101名) 3 「日本語指導ボランティアの集い」を年1回開催、6名の参加(H30:19名、H29:22名) 4 パンフレットを200部作成し在住外国人、関係団体等へ配布(H30:200部、H29:300部)</p> <p>【今後の課題・方向性】 在住外国人が安全・安心な生活を送ることができるよう、引き続き、日本語の習得支援や地域住民との交流などの推進を図る。</p>
-----------	--

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
指標 達成 率	1	にほんごカフェ	40%	83%	75%	58%	
	2	日本語指導ボランティア活動者	95%	102%	102%	98%	
	3	パンフレットの作成	150%	100%	67%	67%	

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了	
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input checked="" type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	<p>事業成果2「にほんごカフェ」においては、台風や新型コロナウイルスの関係で開催できない月があった。事業成果3「日本語指導ボランティアの集い」では指導者が要領を習得してきたため参加者は少なかった。このため、目標をやや下回った。</p>

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p> <p>外国人住民が安心・安全に暮らせる環境づくりに寄与しており、内容を精査しながら引き続き実施していく。</p>		

事務事業評価シート

事務事業コード	023102	重点施策	該当なし	令和元年度 第10次鳥取市総合計画		
事務事業名	国際交流プラザ運営事業(市民国際理解推進事業)		所属名	文化交流課	国際交流プラザ	

1. 基本情報

総合計画の位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	30	地域に活気があるまち		事業期間	平成9年度 ~ 全期
	政策	02	交流の拠点となるまちづくり		根拠法令、根拠計画等	
施策	3204	世界に開かれたまちづくり				
目標の	目標の種別		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	国際交流員の国際理解講座等への派遣回数		90回	100回		
	国際観光客サポートセンター案内件数(年間)		6,520人	10,000人	運営方法	直営
			0	0	会計区分	一般会計
予算	予算事業名	市民国際理解推進事業			予算事業コード	01-02-01-07-12-03

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	鳥取市に在住する外国人と日本人
意図 (どのような状態にするために)	異文化・国際理解、国際交流を促進する
手段 (どうするのか)	外国語講座、世界の料理教室、世界を旅する講座等の開催

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度		
	年度別計画	国際クッキング教室(年3回) 世界を旅する講座(年3回) 語学講座(年4講座) 多文化交流フェスタ(年1回)	国際クッキング教室(年4回) 世界を旅する講座(年3回) 語学講座(年4講座) 多文化交流フェスタ(年1回)	国際クッキング教室(年3回) 世界を旅する講座(年4回) 語学講座(年4講座) 多文化交流フェスタ(年1回)	国際クッキング教室(年4回) 世界を旅する講座(年3回) 語学講座(年4講座) 多文化交流フェスタ(年1回)	国際クッキング教室(年3回) 世界を旅する講座(年4回) 語学講座(年4講座) 多文化交流フェスタ(年1回)	
年度別実績	国際クッキング教室(年3回 31名) 世界を旅する講座(年4回 87名) 語学講座(年4講座29回 73名) 多文化交流フェスタ(年1回 400名)	国際クッキング教室(年6回 99名) 世界を旅する講座(年4回 31名) 語学講座(年4講座25回 61名) 多文化交流フェスタ(年1回 300名)	国際クッキング教室(年4回 52名) 世界を旅する講座(年5回 53名) 語学講座(年3講座21回 55名) 多文化交流フェスタ(年1回 391名)	国際クッキング教室(年5回 78名) 世界を旅する講座(年5回 76名) 語学講座(年3講座15回 38名) 多文化交流フェスタ(年1回 374名)			
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	
	事業費(A+B)	2,923	3,019	3,048	3,008	0	
	直接経費 A	201	305	278	266	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
一般財源	201	305	278	266	0		
人件費 B	2,722	2,714	2,770	2,742	0		
職員数の内訳	正規職員	0.10	0.10	0.10	0.10	0.00	
	嘱託職員	1.00	1.00	1.00	1.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
				目標	実績	目標	実績	目標
1	国際クッキング教室	人	目標	30	40	30	40	30
				実績	31	99	52	78
(指標の説明) クッキング教室の参加者数								
2	国際理解推進講座(世界の旅、語学)	人	目標	150	150	100	100	100
				実績	160	92	108	114
(指標の説明) 講座の参加者数								
3	交流イベント(多文化交流フェスタ)	人	目標	300	300	300	300	300
				実績	400	300	391	374
(指標の説明) 交流イベントの参加者数								

5. 令和元年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】国際交流プラザ 0857-31-3253</p> <p>【10次総の施策体系】3204</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要なし：当初予算</p> <p>【事業の概要】 異文化・国際理解を深め国際交流を促進するため 1 国際クッキング教室の開催 2 世界を知る講座の開催 3 外国語講座の開催 4 交流イベントの開催</p> <p>【事業の成果】 1 国際クッキング教室を年5回開催、78名の参加(H30:4回52名、H29:6回99名) 2 世界を知る講座を年5回開催、76名の参加(H30:5回53名、H29:4回31名) 3 外国語講座を年3講座15回開催、38名の参加(H30:3講座21回55名、H29:4講座25回61名) 4 多文化交流フェスタを年1回開催、374名の参加(H30:391名、H29:300名)</p> <p>【今後の課題・方針】 国際化の進展に伴い、国際意識向上の必要性は高まっている。継続して交流促進、異文化・国際理解の推進を図る。</p>
-----------	--

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
指標 達成 率	1	国際クッキング教室	103%	248%	173%	195%	
	2	国際理解推進講座(世界の旅、語学)	107%	61%	108%	114%	
	3	交流イベント(多文化交流フェスタ)	133%	100%	130%	125%	

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了	
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p> <p>市民の国際理解の促進や外国人住民との共生意識の醸成に寄与しており、内容を精査しながら引き続き実施していく。</p>		

事務事業評価シート

事務事業コード	023200	重点施策	該当なし	令和元年度 第10次鳥取市総合計画	
事務事業名	国外情報発信事業		所属名	企画推進部 文化交流課	

1. 基本情報

位置づけ 総合計画の 位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	30	地域に活気があるまち		事業期間	全期
	政策	02	交流の拠点となるまちづくり		根拠法令、 根拠計画等	
施策	3204	世界に開かれたまちづくり				
目標の 実施の 目標	目標の種別		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	国際交流員の国際理解講座等への派遣回数		90回	100回		
	国際観光客サポートセンター案内件数(年間)		6,520人	10,000人	運営方法	直営
			0	0	会計区分	一般会計
予算	予算事業名	国際交流員配置事業費		予算事業コード	01-02-01-07-11-01	

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	国際姉妹都市との交流 市民の国際理解
意図 (どのような状態 にするために)	国際姉妹都市などとの交流を推進する 市民の国際理解を推進する
手段 (どうするのか)	国際交流員を配置し、国際交流業務の円滑な推進をはかる。地域での国際理解講座や通訳業務に国際交流員を派遣し、国際理解を推進する

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
		年度別実績	ドイツ、中国、韓国 の国際交流員を各1人 ずつ配置 地域での語学講座等 への交流員派遣	ドイツ、中国、韓国 の国際交流員を各1人 ずつ配置 地域での語学講座等 への交流員派遣	ドイツ、中国、韓国 の国際交流員を各1人 ずつ配置 地域での語学講座等 への交流員派遣	ドイツ、中国、韓国 の国際交流員を各1人 ずつ配置 地域での語学講座等 への交流員派遣
事業費	国際交流員の配置	ドイツ・英語圏 1名 ・中国 1名 ・韓国 1名	ドイツ・英語圏 1名 ・中国 1名 ・韓国 1名	ドイツ・英語圏 1名 ・中国 1名 ・韓国 1名	ドイツ・英語圏 1名 ・中国 1名 ・韓国 1名	ドイツ・英語圏 1名 ・中国 1名 ・韓国 1名
	国際交流員の外部派遣実績: 87回(参加者数1,285人)	国際交流員の外部派遣実績: 82回(参加者数1,492人)	国際交流員の外部派遣実績: 81回(参加者数2,032人)	国際交流員の外部派遣実績: 51回(参加者数1,173人)		
	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)
	事業費(A+B)	23,400	23,001	14,767	12,335	0
	直接経費 A	10,181	9,736	10,249	10,897	0
	直接経費の財源内訳					
国・県	0	0	0	0	0	
地方債	0	0	0	0	0	
その他	0	0	0	0	0	
一般財源	10,181	9,736	10,249	10,897	0	
人件費 B	13,219	13,265	4,518	1,438	0	
職員数の内訳	正規職員	1.00	1.00	0.20	0.20	0.00
	嘱託職員	3.00	3.00	1.50	0.00	0.00
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

※人件費は鳥取市職員員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
				1	国際交流員派遣事業への参加者数	人	目標	2000
	(指標の説明) 国際交流員派遣事業に参加した市民の延べ人数		実績	1285	1492	2032	1173	0
2	(指標の説明)	目標	0	0	0	0	0	
		実績	0	0	0	0	0	
3	(指標の説明)	目標	0	0	0	0	0	
		実績	0	0	0	0	0	

5. 令和元年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】都市交流係 0857-30-8022</p> <p>【10次総の施策体系】3204</p> <p>【予算計上の経過】 当初予算 12月補正</p> <p>【事業の概要】 JETプログラムによるドイツ・英語圏担当の国際交流員を1人配置 韓国及び中国担当の国際交流員については、地域人材を各1人配置</p> <p>【事業の成果】 国際交流員の配置により、通訳や翻訳等、国際姉妹都市などとの交流業務を円滑に推進することができる。また、地域での国際理解講座、語学講座などに国際交流員を派遣することにより、市民の国際理解を推進することができる。</p> <p>【今後の課題・方向性】 姉妹都市をはじめとする幅広い国際交流の推進、市民の国際理解の醸成、多文化共生社会の推進のため、今後も継続して国際交流員の配置は必要である。</p>
-----------	---

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
指標 達成 率	1	国際交流員派遣事業への参加者数	64%	75%	102%	59%	
	2						
	3						

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input checked="" type="checkbox"/> 3. 事業未完了	令和2年の年明けから新型コロナウイルスの感染が拡大し、予定していた事業が実施できなかった。
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input checked="" type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	令和2年の年明けから新型コロナウイルスの感染が拡大し、予定していた事業が実施できなかった。

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p> <p>国際交流事業の円滑な実施、市民の国際理解の促進、外国人住民との共生意識の醸成に寄与しており、内容を精査しながら引き続き実施していく。</p>		

事務事業評価シート

事務事業コード	036900	重点施策	該当なし	令和元年度 第10次鳥取市総合計画		
事務事業名	国際交流トークカフェ開催事業		所属名	企画推進部	文化交流課	

1. 基本情報

位置づけ 総合計画の 位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	30	地域に活気があるまち		事業期間	平成30年度 ~ 令和2年度
	政策	02	交流の拠点となるまちづくり		根拠法令、 根拠計画等	
施策	3204	世界に開かれたまちづくり				
目標の 実施の 目標	目標の種別		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	国際交流員の国際理解講座等への派遣回数		90回	100回	運営方法	直営
	国際観光客サポートセンター案内件数(年間)		6,520人	10,000人	会計区分	
			0	0		
予算	予算事業名				予算事業コード	

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	多文化共生社会のまちづくり
意図 (どのような状態 にするために)	安心して生活でき、訪れたいまちづくりを推進
手段 (どうするのか)	外国人住民を対象とした国際交流トークカフェを開催し意見交換を行う。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度 国際交流トークカ フェの開催	令和元年度 国際交流トークカ フェの開催	令和2年度 国際交流トークカ フェの開催	
	年度別実績			国際交流トークカ フェの開催 1回	国際交流トークカ フェの開催 1回		
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	
	事業費(A+B)	0	0	736	724	0	
	直接経費 A	0	0	12	5	0	
	直接経 費の財 源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
一般財源	0	0	12	5	0		
人件費 B	0	0	724	719	0		
職員数の 内訳	正規職員	0.00	0.00	0.10	0.10	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	1	開催回数	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
		(指標の説明)	回	目標	0	0	1	1	1
				実績	0	0	1	1	0
	2	(指標の説明)		目標	0	0	0	0	0
				実績	0	0	0	0	0
		3	(指標の説明)		目標	0	0	0	0
	実績				0	0	0	0	0

5. 令和元年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】都市交流係 0857-30-8022</p> <p>【10次総の施策体系】3204</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初・P38（企012）</p> <p>【事業の概要】 本市の国際交流は、姉妹都市をはじめとする多くの都市と経済・文化・教育などのさまざまな分野にわたり行っている。国際交流の推進にあたっては、各国の駐日大使館や総領事館、国際親善団体、経済団体などとの連携が特に重要となっている。</p> <p>【事業の成果】 外国人住民や留学生、外国からの訪問者が増加する中で、安心して生活でき、訪れたいかなるようなまちづくりを推進するため、外国人住民との意見交換「国際交流トークカフェ」を実施。</p> <p>【今後の課題・方向性】 今後も本市の多文化共生の推進に資するため意見交換の場を設ける。</p>
-----------	---

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
指標 達成 率	1	開催回数			100%	100%	
	2						
	3						

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了	
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p> <p>外国人住民の生活実態やニーズの把握に寄与しており、引き続き実施していく。</p>		